

会議記録

報告日：令和 8 年 7 月 14 日

名 称	令和 8 年度 第 1 回 男女共同参画審議会
日 時	令和 8 年 6 月 30 日（火） 15 時 30 分～16 時 30 分
場 所	鹿沼市役所 2 階 第 2 委員会室
出 席 者	小森基伊委員、赤羽久美子委員、徳田正雄委員、半田重雄委員、大貫ヤイ委員、 設楽光江委員、毛束民子委員、小林洋子委員、神家満晃委員、柴田友子委員、 橋本勝浩委員、阿部秀実委員(12 名) 事務局：能島市民部長、小堀人権・男女共同参画課長、 男女共同参画係 倉持、福田、こども・家庭サポートセンター 阿部補佐
内容及び 結果等	1 開会（進行 小堀課長） 2 会長あいさつ（小森会長） 3 市長あいさつ（松井市長） 4 諮問（市長が小森会長へ諮問書を手渡し） 5 議事（議長 小森会長） (1)「かぬま男女共同参画プラン 2022」令和 7 年度実績について 資料 1・2 倉持説明 橋本委員：No56 の高齢者の孤立を防ぐ交流事業は、目標 5 千人に対して 6,349 人と素晴らしい実績だが、参加者の男女比はどうなっているのか。 →把握していないので担当課に確認したい。 阿部委員：自己評価の◎○の差はどういう基準か。 →担当課が達成状況で判断している。統一が取れているかについては精査したい。 ⇒資料のとおり報告を確認 (2)「かぬま男女共同参画プラン 2022」令和 8 年度目標値の修正について 資料 3 倉持説明 質疑なし ⇒資料のとおり承認 (3) 鹿沼市男女共同参画社会に関する意識調査結果について 鹿沼市男女共同参画社会に関する事業所実態調査結果について 資料 4 資料 5 倉持説明 質疑なし ⇒資料のとおり報告を確認 (4) 次期「男女共同参画プラン」の策定について 資料 6-1 資料 6-2 資料 7 倉持説明

会議記録

	阿部委員：パブリックコメントの予定はあるか。 →第2回審議会後の11月頃を予定している。 橋本委員：市民意識調査で、行政に対する要望が「特になし」が13%いるが、これは施策を知らないのではないか。この部分をどうカバーしていくか、PRに努力する必要があるのではないか。 →地道に啓発事業を行うこと及びPRなど周知を行っていきたい。 赤羽委員：意識調査の男女の役割分担で、女性の不満が高いのは、家庭の中での家事や育児のところに課題があるのではないか。その辺りをクローズアップしてもいいのではないか。また、男性の育児休業取得率について、県のプランの成果指標も参考に整合がつくようにして欲しい。 神家満委員：女性管理職の割合が低い（47都道府県の44位）ことに對し、女性の活躍推進、女性が多様な働き方を選択できる支援について、事業者にとどのような働きかけを考えているか。 →現プランではイクボスの普及啓発に取り組んでいる。国の女性活躍推進法に則り従業員101人以上の規模の事業所は取り組まなければならない項目があるが、100人以下の小さい事業所へも女性が希望する形で働ける環境づくりの働きかけをイクボス宣言を含め考えたい。小さい事業所では研修の開催が難しいことがあるので、県の男女共同参画センター主催の研修を周知し参加を促すなど推進していききたい。 阿部委員：新プランは高校生でも理解できるようなわかりやすい言葉で、より男女共同参画を多くの人にわかってもらえるような形で作って欲しい。 →十分検討したい。 赤羽委員：パルティでの女性相談件数が年々増えている。デートDVやモラハラ等いろいろある。学校教育現場での工夫も必要だ。 ⇒資料のとおり承認		
	(5)その他 なし		
	6 その他（事務局からのお知らせ） ・市役所1階ロビーで「男女共同参画週間」展示中 ・来年2月6日に女性議会を開催、9月4日まで模擬議員を募集中。		
	7 閉会 （小堀課長）		
配付資料	事前配付：資料1 資料2 資料3 資料4 資料5 資料6-1 資料6-2 資料7 当日配付：次第・名簿、資料7差替、鹿沼市男女共同参画社会に関する意識調査報告書及び事業所実態調査報告書ファイル、かれんと67号		
次回予定	令和8年10月末		
記 録 者	福田		
鹿沼市審議会等の会議の公開に関する要綱第2条に基づく審議会等の公開状況			
公開・非公開の別	公 開 ・ 非公開	(公開の場合) 傍聴人数	0人